

美しい新潟市

新飯田小学校 5年 小杉 あかり

今は、よごれてしまっている川、海、空気、山、でも昔は、自然が活着ているようにきれいだっただろう。なぜこんなに自然がよごれてしまったのだろう。

昔は、人が物を大切にし、こわれても修理したり再生したりしていた。だから自然は生きていた。

でも、現代は、物を大切にしようとする心が失われようとしている。

私は、新潟市の人口がどんなに多くなっても、きれいな自然があつてほしいと思った。

新潟市のみんなが自然と仲良くなつて自然とたくさんふれ合うことが大切だと思う。

最近、私は環境問題について考えるようになった。身近な川や海がよごれている。空気がよごれている。地球の温度が高くなっている。生き物のすがたをみかけなくなっている。ごみが増えている。新潟市以外の所でもおきている環境問題。

みんなが、努力すればまた新潟市に美しい自然がもどってくると思う。

人間がやっていることなのに、人間がこまっている。こまりたくなかったら自分で努力すればいい。そう思えば自分で努力できる。使える物は大切にす。ごみはごみ箱にきちんと分けてすてる。歩いて行ける所や自転車で行ける所は自動車を使わない。考えてみるとやることは、いろいろある。

人間には、自然が必要。空気、水、木などこれが無ければ生きれないというものがたくさんある。だから本当に自然を大切にすしてほしい。

今は、よごれている自然がたくさんあるけど一人一人が少しずつでも努力すれば何年かかるか分からないけどきれいで美しい新潟市になると思う。

このように努力すれば人口が増えると自然がもっと美しくなるし新潟市が美しくなれば他の地域もきっと美しくなるだろう。そして日本全国また海外まで美しくなるかもしれない。

やってみなければ分からないことをやってみることは楽しいことかもしれないしドキドキすることかもしれない。やりたくない人もいると思う。人それぞれの意見はあると思うけど、きっといつかみんなが新潟市をきれいにするんだって言っていると思う。

みんなの心を動かすために必要なことは、努力だと思う。そして子孫に自然の大切さを伝えていけたらいいと思う。ずっと自然を大切にすくれる新潟市になったらいいと思う。

すきとおつた水、おいしい空気、美しい緑すべての自然が元気よく活着ている新潟市。そんな未来の新潟市で私も、自然を大切にすて、自然からたくさんのパワーをもらい、私の大好きな自然に囲まれて自然に負けないくらい元気に生きていきたい。